

# Otsuka

健康・環境・快適生活を目指して



大塚化学株式会社

Otsuka Chemical Co.,Ltd.

お問い合わせ先  
大塚化学株式会社 徳島本部 総務課  
〒771-0193 徳島県徳島市川内町加賀須野463  
TEL 088-665-1516 FAX 088-637-1099  
<http://chemical.otsukac.co.jp/>

環境社会レポート

2008



# Chemical

大塚化学株式会社



編集方針

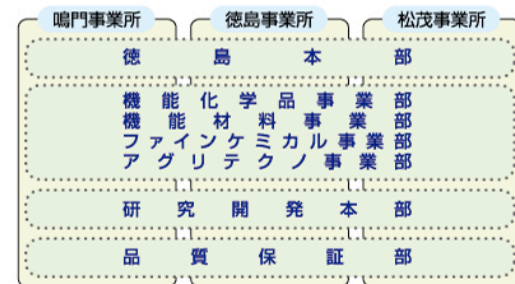
このレポートは、大塚化学株式会社の環境保全活動の実績と、社会的責任に関する情報を多くの皆様にご理解いただくだけでなく、我々社員自身もこれらの理解を深めることを目的に、次の方針のもとに作成しました。

- 大塚化学株式会社が事業活動を行っていく上で、どのように考え環境や社会への取り組みを行っているか、社外の多くの関係者の方々に理解していただく。
- 従業員が、環境や社会的責任に関して更に取り組んでいける企業風土の醸成を支援する。
- 今後、大塚化学株式会社が事業活動を展開していく上での意思決定、適正経営資源配分への基礎情報として活用する。

対象範囲

対象組織

このレポートは、大塚化学株式会社の国内外の各事業所、工場および研究所の活動実績をもとに作成しています。但し、環境パフォーマンスの集計対象範囲は主要生産工場を含む3事業所（徳島事業所、松茂事業所、鳴門事業所）としています。



対象期間

データおよび活動状況は、2007年度（2007年4月1日～2008年3月31日）を中心に過去5か年の実績です。また、発行までの最新情報についても記載しています。

発行時期

2008年8月（次回発行は2009年8月予定です）

参考指針

本レポートは、環境省「環境報告ガイドライン（2007年版）」を参考としました。

アンケートのお願い

次回発行するレポートをより良いものにするために、アンケートによるご意見・ご感想を下記編集担当部署までお寄せください。

徳島本部 総務課

TEL 088-665-1516 FAX 088-637-1099

目次

読者の皆様へ	1
会社概要	2
企業理念、品質・環境・安全衛生方針	3
事業概要	4
製品概要	6
<b>環境保全活動報告</b>	
トピックス	8
環境目標と実績	9
インプット・アウトプットの物質収支	10
環境マネジメント	12
環境マネジメント推進体制	12
環境マネジメントシステムの運用	12
環境監査	13
環境教育	14
緊急事態への対応	14
法令遵守	15
公共用水域のモニタリング調査	15
化学物質管理	16
PRTR制度対象化学物質	16
ダイオキシン類の発生抑制	16
環境省有害大気汚染物質調査への協力	16
大気へのばい煙排出量改善	17
省エネ・省資源への取り組み	18
事業活動に関する環境データ	18
徳島事業所における燃料転換について	19
企業内での物質循環利用状況	20
物流における環境配慮	20
グリーン購入・調達	20
廃棄物の管理、リサイクル状況	21
新技術、製品の環境配慮	22
グループ企業の環境管理	23
<b>社会的取り組み報告</b>	
コンプライアンス	24
地域社会との繋がり	26
<b>サイトレポート</b>	
徳島事業所	28
鳴門事業所	29
松茂事業所	30
主な環境指標の推移	31
環境省「環境報告ガイドライン(2007年版)」との対照表	32
アンケート結果	33

読者の皆様へ

近年の多様な環境問題の中でも、地球温暖化問題は、深刻、かつ早急に取り組んで行くべき課題となっています。

気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の第4次評価報告書では、温暖化の影響は多方面にわたる深刻なものであること、人間活動によってもたらされた可能性が高いことなどが報告されています。

このような状況の中、当社では「健康」・「環境」・「快適生活」の3つのキーワードを軸に事業活動を行っており、省エネルギーの推進や環境負荷の低減、環境配慮型の体制づくりなどを積極的に推進しています。

2007年4月には、省エネルギーの推進と環境負荷の低減に向け、徳島事業所の重油を使用したコージェネレーション施設を、四国初の天然ガスを燃料としたクリーンエネルギーによるガスタービン・コージェネレーションシステムに転換しました。本システムの導入により、二酸化炭素排出量を大きく削減することができ、地球温暖化防止に貢献致しました。このガスタービン・コージェネレーションシステムの導入により大気汚染物質を大幅削減した成果が評価され、2008年2月、とくしま環境県民会議「とくしま環境賞」を受賞致しました。

環境配慮型の体制づくりでは、主要事業所である徳島事業所、鳴門事業所、松茂事業所、そして海外事業所であるインドネシアのP.T.Lautan大塚ケミカルにおいてISO14001認証取得をしており、今後も継続的な改善に努めていきます。

また、中国の張家港大塚化学有限公司では2007年2月にISO9001認証を取得し、現在ISO14001認証取得に向け準備を進めています。

また、企業の事業活動の環境へ配慮が求められる一方、お客様や地域の皆様に対する企業の社会的責任(CSR)が一段と高まっており、企業の姿勢、取り組みなどについてご理解いただくことが重要になってきています。

当社は、大塚化学グループの企業理念である「私も信頼、会社も信頼、信頼は社会の夢 技術と心で信頼の構築 信頼と人の輪を世界に広げよう」を基に、お客様、株主、社員、地域住民の方々に真に信頼されるよう、法令を遵守し社会規範を尊重した企業倫理と行動指針に基づいた社内体制を整備し、コンプライアンスの推進に取り組んでいます。

本レポートは、お客様、株主、社員、地域住民の方々に当社の環境保全活動、社会的取り組みをご理解いただけるよう、取り組み姿勢や具体的な活動を紹介しています。是非ご一読いただき、ご意見ご感想をいただければ幸いです。



2008年8月  
大塚化学株式会社 代表取締役社長

森 明平



「健康」、「環境」、「快適生活」  
3つのキーワードを軸に事業活動



# 会社概要

**商号** 大塚化学株式会社 Otsuka Chemical Co.,Ltd.  
**所在地** 〒540-0021 大阪市中央区大手通3丁目2番27号  
**TEL** 06-6943-7711 (大代表)  
**設立** 2002年(平成14年)9月1日  
 (2002年9月1日付にて、会社分割により、化学品および農業肥料事業を継承する形で「大塚化学株式会社」を設立。持株会社である「大塚化学ホールディングス株式会社」の設立は1950年8月)  
**資本金** 10億円  
**従業員** 1,456名(連結)、698名(単体)  
**代表取締役社長** 森 明平

## 事業内容(主要品目)

### 化学品



無機塩類、ヒドラジン誘導体、発泡剤、重合開始剤、チタン酸カリウム繊維、樹脂複合材料、難燃剤、医薬中間体、防錆剤、洗浄剤、消臭剤、その他

### 農業肥料



農薬(殺虫剤、殺菌剤、除草剤、植物成長調整剤) 肥料(養液栽培用、園芸追肥用、ゴルフ場用、葉面散布) その他養液土耕栽培システム、家庭園芸用品

## 業績

### 事業所

#### 支店・出張所

売上高 562億円(連結)、425億円(単体)(2008年2月)

仙台、東京、名古屋、大阪、九州、札幌、四国

#### 工場

徳島工場、鳴門工場、松茂工場

#### 研究所

機能化学品研究所、機能材料研究所、ファインケミカル研究所、探索研究所、鳴門研究所、栽培研究センター

#### 海外事務所

スペイン(バルセロナ)、アメリカ(ニューヨーク)、中国(上海)

## 事業所住所・TEL

### 徳島事業所

〒771-0193 徳島県徳島市川内町加賀須野463  
TEL 088-665-1516

### 鳴門事業所

〒772-8601 徳島県鳴門市里浦町里浦字花面615  
TEL 088-684-2266

### 松茂事業所

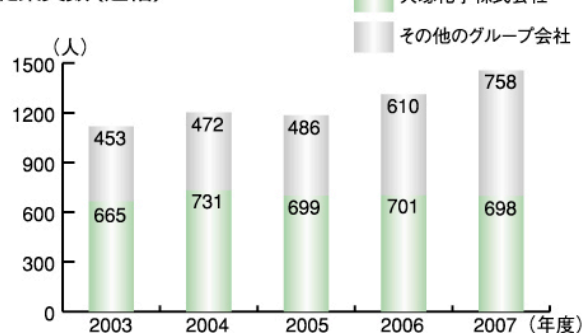
〒771-0213 徳島県板野郡松茂町豊久字豊久開拓139-40  
TEL 088-699-7980

## グループ会社

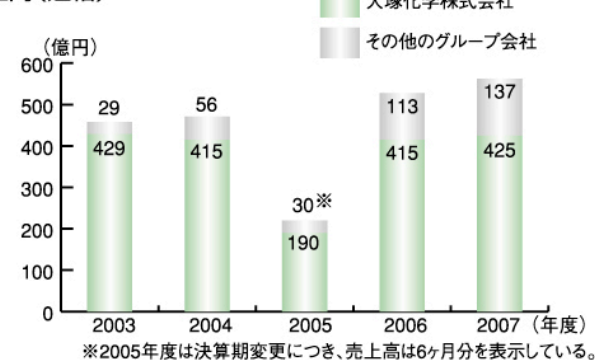
### (連結決算対象)

- ・エムジーシー大塚ケミカル(株)
- ・K.O.C. Co., Ltd.(韓国)
- ・P.T. Lautan 大塚ケミカル(インドネシア)
- ・Hebron S.A.(スペイン)
- ・張家港大塚化学有限公司(中国)
- ・太倉大塚化学有限公司(中国)
- ・Otsuka Chemical India Ltd.(インド)
- ・重慶化医大塚化学有限公司(中国)
- ・TROCELLEN Iberica S.A.(スペイン)
- ・Otsuka Chemical do Brasil(ブラジル)

## 従業員数(連結)



## 売上高(連結)



本社



徳島事業所



鳴門事業所



松茂事業所

# 企業理念、品質・環境・安全衛生方針

## 企業理念

私も信頼、会社も信頼  
 信頼は社会の夢  
 技術と心で信頼の構築  
 信頼と人の輪を世界に広げよう

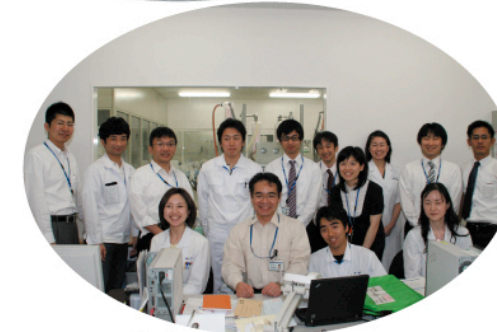
## 品質・環境・安全衛生方針

大塚化学徳島工場・鳴門工場・松茂工場、及び、これらに関連する研究開発部門は、当社の企業理念である「信頼の構築」のもと、美しく豊かな瀬戸内海の自然環境と伝統文化の息づく阿波の地で、健康/環境/快適生活に貢献するオンリーワン製品作りの実現を目指し、次の活動を推進します。

1. 品質・環境・安全衛生に関連する法令・規制・協定などを遵守します。
2. 顧客の品質要求事項や満足の上を目指すことの重要性を認識し、各業務に関連するマネジメントシステムの運用を図ります。
3. 各マネジメントシステムの維持管理を通じ、要求事項への適合及びシステムの継続的な改善を図り、不適合品や顧客クレームの発生を低減し、適正品質と環境汚染・労働災害の予防を含めた安全かつ安定した操業体制を実現します。

▶この「方針」を達成する為に「目的・目標」を設定し、継続的な改善に取り組みます。また、この「方針」の適切性を持続させる為に、設定した「目的・目標」と共に必要に応じた見直しを行います。

▶本方針を当組織全体に周知すると共に、一般に開示致します。





大塚化学は、「健康・環境・快適生活」のキーワードを軸に以下の4つの事業部で皆様のニーズにおこたえできる製品を提供しています。機能化学品、機能材料事業部では快適生活を、ファインケミカル、アグリテクノ事業部では健康をキーワードにして、全ての事業部で環境にやさしい製品作りを目指しています。



### 機能化学品事業部

ヒドラジン及び有機合成技術を軸に、各種ヒドラジンの誘導体や、発泡剤、アゾ系重合開始剤を開発、企業化。顧客の幅広いニーズに対応できる機能化学品を提供しています。(水加ヒドラジンはエムジーシー大塚ケミカル(株)が製造販売しています。)

#### ■主要製品

- ユニフォームAZ (樹脂発泡剤)
- AIBN, ADVN, AMBN, ACVA (アゾ系重合開始剤)
- 水加ヒドラジン (脱酸素剤、金属還元剤、医薬原料)
- 無機化学薬品 (硝酸カリ、塩化カリ、塩化ナトリウム、臭化物)
- 防錆剤 (防錆剤、洗浄剤、金属表面処理剤)
- 各種ヒドラジン誘導体 (ヒドラジン塩類、ヒドラジド化合物、ヘテロ環化合物など)
- 樹脂添加剤 (架橋剤、硬化剤…ADH, APA)
- 環境分野 (ケムキャッチ…ホルマリン化学吸着剤)



シューズのソール (ユニフォームAZ)



エアコンの断熱パイプ (ユニフォームAZ)



### 機能材料事業部

自動車、IT分野の加工、精密部品をはじめ、有機材料分野、無機材料分野ともに特徴ある「素材・複合材料」の研究開発ならびに製造を行っています。

#### ■主要製品

- ティスモ (チタン酸カリウム繊維)
- テラセス (リン片状チタン酸塩)
- ポチコン (樹脂複合材料)
- テラウエイブ (誘電性複合材料)
- UVA (紫外線吸収剤)
- ホスファゼン (難燃剤)



自動車のディスクブレーキパッド



### ファインケミカル事業部

独自の開発で蓄積した技術をベースに、各種医薬用中間体、医薬品原薬、高付加価値化学品を研究開発・製造しています。

#### ■主要製品

- GCLE (セファロsporin系抗生物質中間体)
- 芳香族関連化合物 (医薬品中間体)
- ピロマトール (食品添加用合成香料)

### アグリテクノ事業部

世界の作物保護に役立つ独創的な農薬を、合成から安全性の研究まで一貫した体制で研究開発。さらに農業の収益性向上や安定化、環境問題にも配慮した栽培技術の研究開発も展開しています。

#### ■主要製品

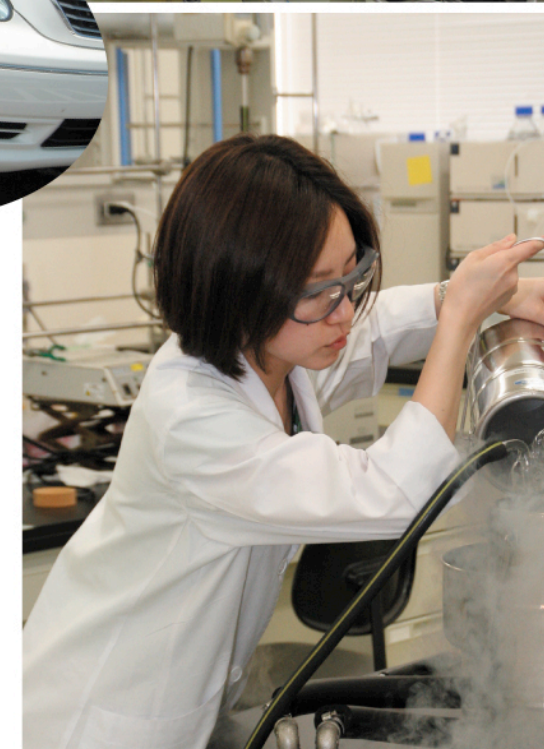
- オンコル、ハチハチ (殺虫剤)
- 大塚ハウス肥料
- 養液土耕栽培システム



イチゴの高設栽培 (養液土耕栽培システム利用)



養液土耕栽培システムによるメロンの試験栽培

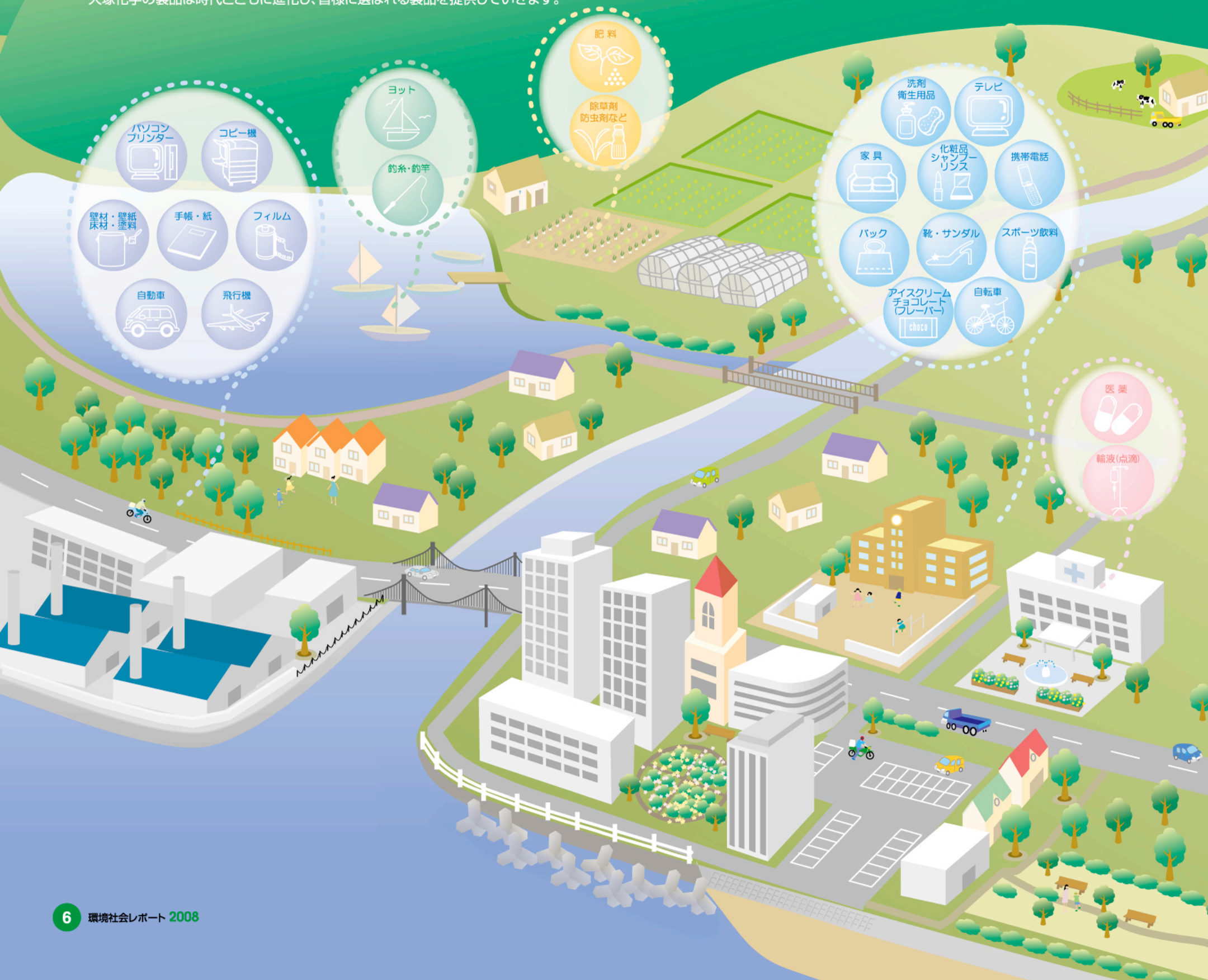




# さまざまなシーンで、大塚化学の製品が使われています。

健康を支え、環境に配慮し、快適生活をお届けするために大塚化学は活動しています。

はじめは大塚製薬工場の化学品部門が独立し、硝酸カリやヒドラジン等の製造を行っていましたが、現在では、エアコンの断熱パイプ(ユニフォームAZ)や自動車のディスクブレーキパッドなど、見える製品から、GCLE(セファロsporin系抗生物質中間体)やピロマトール(食品添加用合成香料)など目に見えないところで使用される製品まで、さまざまなところで使用いただいています。大塚化学の製品は時代とともに進出し、皆様には選ばれる製品を提供していきます。



## Pick UP

### ダニサラバ®フロアブル

#### 健やかで快適な生活のための環境配慮型新製品

"ダニサラバフロアブル"は、人の健康に対するリスクと環境への負荷を軽減、最小限にすることを目的とした、新しい病害虫の防除方法「総合的病害虫管理※」に適した製品です。大塚化学はこれまでの実績をとおり築いた園芸農家とのつながりを活かし、新規薬剤を含む製品開発事業で総合的病害虫雑草管理体系の確立を目指します。



#### 化学的防除 化学薬剤の使用

ダニサラバフロアブルの特徴

- ★天敵、有用生物への影響が少ない
- ★人畜、環境に対する安全性が高い
- ★これまでの薬剤と作用が異なるため、薬剤感受性の低下したハダニ類にも有効

#### 生物的防除 天敵の導入など

#### 耕種的防除 土作り、輪作など

#### 物理的防除 紫外線除去フィルム、 防虫網など

#### 総合的病害虫管理

害虫  
ハダニ類



用語  
解説

※ 総合的病害虫管理 (IPM; Integrated Pest Management)  
病害虫の防除に関し、利用可能なすべての防除技術を利用し、経済性を考慮しつつ、適切な手段を総合的に講じる防除手法のこと